

2021年5月

No. 41

書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

継続は力なり



月刊
一凛



夢は美し〜がよい

希望は高きがよい

夢も希望も捨てなければ

必ず近づいてくる

目的は高きがよい、そのための

一里塚として目標を定め、がよい

〜そのために時を

刻むがよい



月刊一凛 No.41〈2021年5月〉

《競書審査員》佐々木峯雲

《発行》書道教室 一凛 薬院

《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<http://www.shodo-ichirin.com/>

千里も足下そっかより始まる

唐代の詩人、白居易はくまいが書いた文章の一節で、この後に「高山も微塵みじんより起る」と続きます。千里の道も足元の一步からはじまり、高い山も小さな塵から生まれる、という意味です。

(中略)

千里というと、何千キロという途方もない道のりですが、どんなことでも、初めの一步を踏み出さないことには、その先に進むことはできません。でも、前に進む過程でもし苦しくなったら、引き返してもいいのです。初めの一步は、何度踏み出ししてもいいのでしょうか。

日本書道協会「名言名句辞典」より

月刊「凛」26号の「いちりん通りの窓から」でも取り上げましたが、何かを始めようと希望を持つ人が一人いても、実際に一步を踏み出して行動を起こし挑戦する人はそのうちたったの1%の100人。そして、1000人の挑戦者のうち、継続できる人はたったの1%のひとり。1万人に1人が、継続できる人ということです。

以前「凛」を何らかの理由で辞めていった方々の在籍期間を調べたことがあります。一番多かったのが三年程度でした。「凛」においても「書道」を続けることはかなり大変な事のように思えます。ですから、「凛」に十年以上も通い続けている方々というのは、それぞれ「継続」出来る為の「目標」を持っている方ではないのでしょうか。

自分に負けない強い意志を持っている方ではないのでしょうか。

十年以上在籍している方には月刊「凛」の企画ページ「私と「凛」」に投稿をお願いします。これからも一人でも多くの方に投稿していただけることを切に願っています。

佐々木峯雲

書作品は「千里足下」の金文です。



墨を擦る

文＝岡田 雄希

世

間で流行していると聞くと、すぐに興味がわく。やや沈静化した感もあるが 아이폰 の「クラブハウス」なるアプリがテレビの情報番組などで、一時期もはやされた。たまたま、知り合いから誘いがあったので不得手な英語を翻訳しながらインストールした。

ラインやフェイスブックのように、私も当たり前のように使っている SNS(Social・ネットワーキング・サービスの)の新しい形という触れ込みだった。

クラブハウスは有名人も無名の人もだれでも参加でき、しゃべりまくる。興味のあるテーマに誘われて深夜に聞いていると不思議な既視感のようなものを感じた。ラジオの深夜放送華やかかなりし頃を思い出したからだ。「これって、ラジオじゃん！」。同時に脳内に浮かんだ言葉が「二周回って…」だった。

脳の代わり記憶や計算を代行してくれるコンピュータが生活に浸透し、コンピュータの働きの副産物として生まれた SNS が猛烈な勢いで、いろんな分野で発達している。するとクラブハウスのように昔もてはやされたラジオのコンテンツが形を変えて出現するのだろう。人間の営みはいつの世も同じなのだろう。これからもウエブの発達などで「二周回って…」と思えるようなものがどんどん出てくるのかもしれない。

逆に不幸な「二周回って…」も実感している。新型コロナワ

一周回って…

クチンの問題だ。政府の対応の遅さもあるが、日本は何故こんなにワクチン接種が遅れているのだろうか。昔は小児結核を予防するために BCG をはじめ、学校全体でいろんなワクチンを接種していた。副反応が起き、国や製薬会社が被告となる訴訟が続いた。そして、いつの間にか集団接種も行われなくなった。

米国の作家ステイブン・キングの小説「ザ・スタンド」は、致死率 99% という超悪性のインフルエンザ「スーパーフル」の流行でほとんどの人が死に絶えてしまう物語だった。キングらしい

大袈裟な空想だと思っていたら、新型コロナウイルスの創作を現実世界で再現した。

少し前に、九州大学をはじめ主要国立大学の基礎科学部門で学ぶ学生の多くが発展途上国の若者になつているニュースを読んだことがある。日本の学生は楽に高収入を得ることが出来る分野へ集中しているのが理由だった。日本は明治以来、基礎科学分野で地道に研究を重ねてきた。その成果が科学分野のノーベル賞受賞者をアジア各国に比べて多く生む背景になつていたはずだ。

バブル以降、いやその前からだったかもしれないが日本は地道な研究や仕事をすることをおろそかにしてきた。そのツケを今になって払わされている気がする。ワクチン接種もまともに受けることができない国に成り下がっている。「二周回って…」どころじゃない、実は何周も遅れているのかもしれない。

おかだ・ゆうき／
昭和33年3月20日、
北九州市生まれ。平成
23年12月に「凛」に入
門。趣味は自転車と
酒を飲むこと。酒は誘
われたら断らないが
モットー。



《第38条》

JAFが平成28年に実施した運転マナーの悪い都道府県ランキングで、福岡県は第5位。

ブランド総合研究所が2019年に実施した「交通マナーの悪さに悩む都道府県ランキング」では、香川県と並んで2位。

車を運転しなくなって久しい私は、教室までバスで通勤しています。バス停で待っている時、「道路交通法を忘れたのか!」「もっと周りを確認しながら運転出来ないのか!」と、一般ドライバー達のマナーの悪さに呆れてしまいます。

道路交通法第38条第1項には、車両等は、横断歩道等によりその進路の前方を横断し、又は横断しようとする歩行者等があるときは、当該横断歩道等の直前で一時停止し、かつ、その通行を妨げないようにしなければならない、と謳っています。免許証を持っていない方でも知っている常識です。

私が利用するバス停の約10m手前には横断歩道があります。そこに歩行者が立っていてもお構いなしでスルーする車が殆どです。酷い時は、手前でバスが止まっているにも拘わらず、対向車は知らぬ顔でスルー、またスルー。渡るに渡れない歩行者は戸惑うばかり。そんな光景を毎日のように見ます。

教室に車で来られている方が少なくないようです。5月は小学1年の交通事故が、学校生活への慣れが原因で急増するそうです。

横断歩道で歩行者を見かけたら、前の車はスルーしても、優しさと心配りと勇気を持って、第38条第1項を履行して頂ければと切に思います。

書道教室 一凛 薬院 佐々木峯雲



COVER ART Miki Furukawa

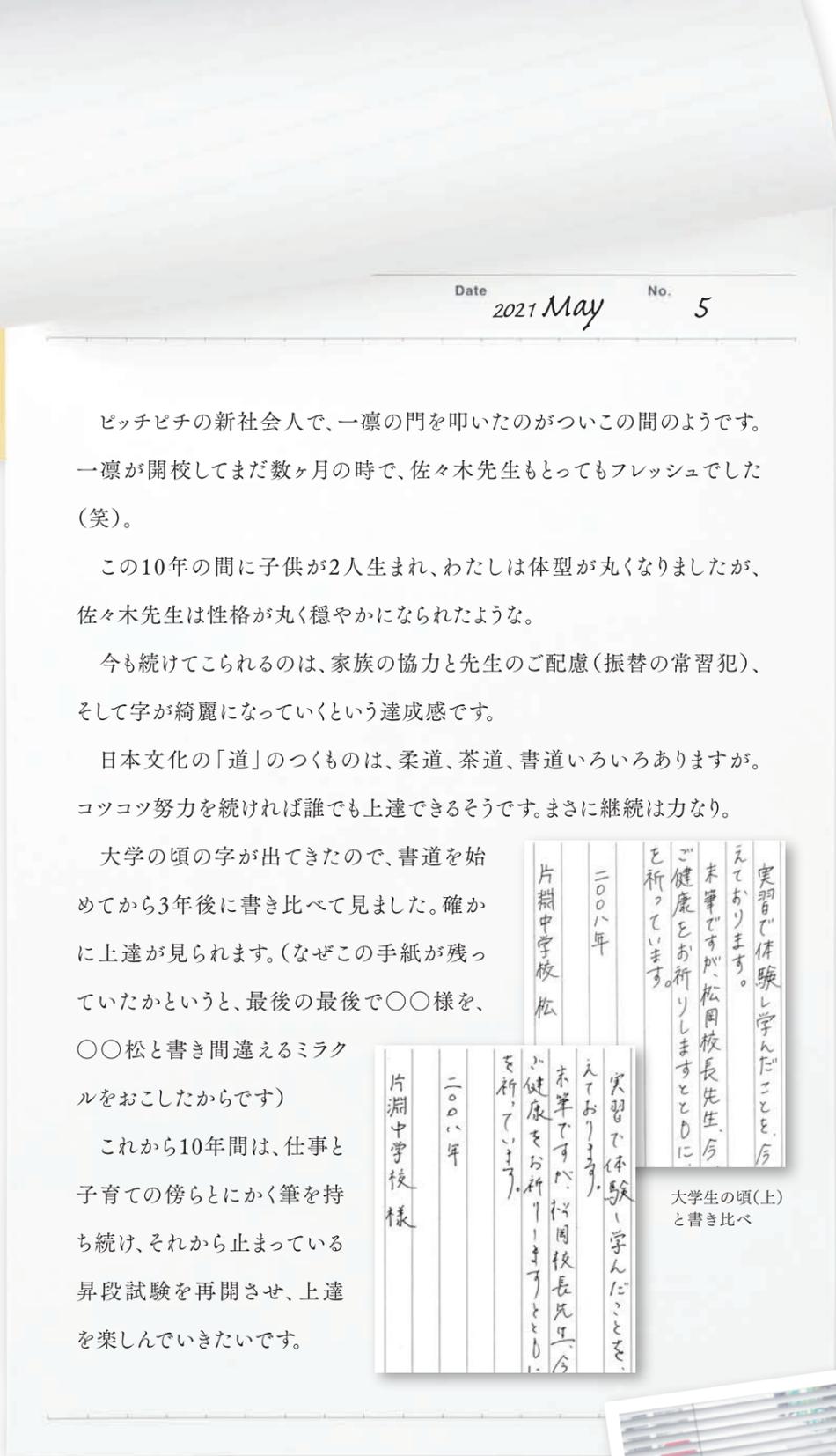
5月分課題

5月分課題は6月10日(木)が提出期限予定です。諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。みなさん、今月も頑張りましょう。

硬筆	かな	漢字
<p>徳によって教えが身につくことを、薫陶というようになった。</p> <p>陶器を焼く前に香をたいて、土に香りをしみこませる作業を、薫陶という。やがて、香りがしみこむように、自然に、その人の徳によって教えが身につくことを、薫陶というようになった。</p>	<p>曇りなく 千歳にすめる水の面に宿れる月の影ものどけし</p>	<p>六段以上</p>
<p>五月の雨間なく降ればたまほこの道もなきまで千草は生ひけり</p>		<p>六段以上(草書)</p>
<p>この地球が私たちの世界であり、ここ以外に私たちが住むところはない。避難場所などどこにもない。私たちは、かけがえのない地球を必要としている。</p>		<p>初段~五段</p>
		<p>初段~五段(行書)</p>
		<p>10級~1級</p>
		<p>10級~1級(楷書)</p>

- 配布された手本に間違いがないか、上記課題一覧を必ず確認してください。
- 硬筆の添削に関して
初段以上の方の添削は毎月1回限りとします。
十分練習を重ねて仕上げた作品を添削依頼してください。

今月の硬筆課題は初段以上も楷書につき六段以上の方の添削は不要です。



ピッチピチの新社会人で、一凛の門を叩いたのがついこの間のようです。一凛が開校してまだ数ヶ月の時に、佐々木先生もとてもフレッシュでした(笑)。

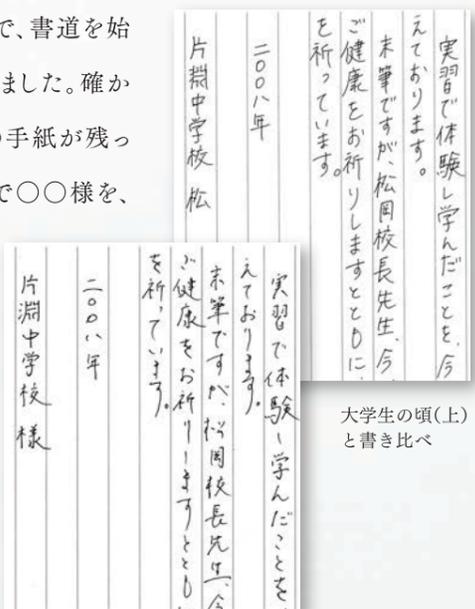
この10年の間に子供が2人生まれ、わたしは体型が丸くなりましたが、佐々木先生は性格が丸く穏やかになられたような。

今も続けてこれるのは、家族の協力と先生のご配慮(振替の常習犯)、そして字が綺麗になっていくという達成感です。

日本文化の「道」のつくものは、柔道、茶道、書道いろいろありますが、コツコツ努力を続ければ誰でも上達できるそうです。まさに継続は力なり。

大学の頃の字が出てきたので、書道を始めてから3年後に書き比べて見ました。確かに上達が見られます。(なぜこの手紙が残っていたかという、最後の最後で〇〇様を、〇〇松と書き間違えるミラクルをおこしたからです)

これから10年間は、仕事と子育ての傍らにかく筆を持ち続け、それから止まっている昇段試験を再開させ、上達を楽しんでいきたいです。



大学生の頃(上)と書き比べ

多くの方に支えられ、書道教室一凛は創立10年を迎えました。この節目に際し、生徒さんに書道への思いや教室へのメッセージをいただきました。

私と一凛。5。土曜日Aクラス 村上八栄子

